

成果普及活動

1. 出版物・報告書の製作

(1) 定期刊行物編集委員会

1 和文機関誌『アジア経済』

第43巻第4号から第44巻第3号まで12点を刊行した。

平成14年度編集委員会の委員は、次のとおりである。

委員長：林 俊昭(理事)

委員：天川直子(研究企画部研究事業開発課) 村山真弓(地域研究第1部副主任研究員) 佐々木智弘(地域研究第1部) 星野妙子(地域研究第2部主任研究員) 岩崎葉子 高根 務(以上、地域研究第2部) 岡本信広 大塚健司(以上、開発研究部) 川上桃子(経済協力研究部) 村井友子(図書館逐次刊行物課主任) 重城忠純(研究支援部長) 岩佐佳英(研究支援部研究編集課長)

2 英文機関誌 *The Developing Economies*

平成14年度は、Vol 40, No 2からVol 41, No 1までの4点を刊行した。

平成14年度編集委員会の委員および幹事は、次のとおりである。

委員長：川野重任(東京大学名誉教授)

委員：小島麗逸(大東文化大学教授) 宍戸駿太郎(国際大学名誉教授) 福地崇生(朝日大学教授) 山田三郎(東京大学名誉教授) 山口博一(文教大学教授) 山澤逸平(所長) 林 俊昭(理事)

幹事：今井健一(地域研究第1部) 星野妙子(地域研究第2部主任研究員) 錦見浩司(開発研究部主任研究員) 野上裕生(開発研究部副主任研究員) 山形辰史 国宗浩三(以上、開発研究部) 明峯晶子(研究支援部参事) 斎藤幸男(研究支援部研究編集課主任)

3 『アジ研ワールド・トレンド』

第79号から第90号の12点を刊行した。

平成14年度編集委員会の委員は、次のとおりである。

委員長：林 俊昭(理事)

委員：井上恭子(研究コーディネーター) 佐藤百合(地域研究第1部主任研究員) 大原盛樹 船津鶴代(以上、地域研究第1部) 宇佐見耕一(地域研究第2部主任研究員) 武内進一(地域研究第2部副主任研究員) 岡奈津子(地域研究第2部) 山形辰史(開発研究部) 黒岩郁雄(経済協力研究部主任研究員) 今泉慎也(経済協力研究部) 石崎えり子(図書館図書整備課長代理) 重城忠純(研究支援部長) 岩佐佳英(研究支援部研究編集課長) 新田淳一(研究支援部参事)

(2) 平成14年度出版物・報告書類一覧

予算, 出版物種類, 書名など	編著者	部数
1. 調査研究事業		
(1) 開発途上地域総合研究		
< 定期刊行物 >		
『現代の中東』 No 33 No 34		各750
『ラテンアメリカ・ポート』 Vol.19 No.1 No.2		各700
『アフリカレポート』 No 35 No 36		各750
『アジア動向年報 2002』		1,100
< 単行書 >		
研究双書 (A5判)		
No 527 『「開発と環境」の政策過程とダイナミズム 日本の経験・東アジアの課題』	寺尾忠能・大塚健司編	700
No 528 『島々と階級 太平洋島嶼諸国における近代と不平等』	塩田光喜編	700
No 529 『アフリカ経済学宣言』	平野克己編	700
No 530 『アフリカとアジアの農産物流通』	高根 務編	700
No 531 『新興福祉国家論 アジアとラテンアメリカの比較研究』	宇佐見耕一編	700
IDE International Joint Research Project Series (IJRP Series)		
No.7 Industrial Agglomeration: Facts and Lessons for Developing Countries	Mitsuhiro Kagami and Masatsugu Tsuji	1,000
IDE Development Perspective Series (DPS)		
No.1 Social Protests and Nation-Building in the Middle East and Central Asia	Keiko Sakai	700
< 調査研究報告書 > (非売品)		
「教育開発の現在」	米村明夫編	300
「日本における開発とジェンダー 途上国研究のための文献解題」	村山真弓編	300
「中東諸国における政権権力基盤と市民社会」	酒井啓子・青山弘之編	300
「発展途上国のファミリービジネス 資料編」	星野妙子編	300
「貧困と教育 メキシコとブラジル」	米村明夫編	300
「アジアにおける環境政策の再検討」	寺尾忠能・大塚健司編	300
「知的財産権制度の新たな枠組と開発途上国」	久保研介編	300
「平成14年度基礎理論研究会『第十六回党大会期の中国 世代交代と政治・経済システムの変容』成果報告」	アジア経済研究所	300
「平成14年度基礎理論研究会『産業連関表の作成方法と分析手法』成果報告」	アジア経済研究所	300
「中国・東南アジアの台頭と日本の地域産業 日本とアジアの製造現場から」	アジア経済研究所, 京都・千葉県・(財)岐阜県産業経済振興センター	860
< International Workshop Proceedings >		
No 5 “Emergent Actors in African Society and Economy”	Area Studies Department II	300
(2) CLMV開発展望研究		
< 調査研究報告書 > (非売品)		
「地域経済統合とベトナム 発展の現段階」	石田暁恵編	300
「アセアン加盟下のカンボジア 社会経済の現状」	天川直子編	300

(3) アジア諸国の産業連関構造研究		
< 調査研究報告書 >		
国際産業連関シリーズ (AIO Series)		
No. 62 「国際産業連関 アジア諸国の産業連関構造 ()」	中村 純・荒川晋也編	200
No. 63 「中国の地域間産業構造 地域間産業連関分析 ()」	岡本信広編	200
< 単行書 >		
統計資料シリーズ (IDE Statistical Data Series : SDS)		
No. 85 Trade Matrix of Asian-Pacific Region for 2000	Institute of Developing Economies	1,000
No. 86 Multi-regional Input-Output Model for China 2000	Institute of Developing Economies	1,200
(4) アジア工業圏経済予測		
< 調査研究報告書 > (非売品)		
「アジア工業圏の経済展望2003」	樋田 満・植村仁一編	500
“2003 Economic Forecasts for Asian Industrializing Region”	Mitsuru Toida and Jinichi Uemura	300
“Estimated Models for PAIR Project : 2002”	IDE PAIR Group	100
(5) 経済協力総合研究		
< 単行書 >		
経済協力シリーズ (A 5 判)		
No. 199 『参加型開発の再検討』	佐藤 寛編	650
No. 200 『アジア諸国の紛争処理制度』	小林昌之・今泉慎也編	650
No. 201 『産業リネージュと中小企業 東アジア電子産業の視点』	小池洋一・川上桃子編	650
No. 202 『アジアの民主化過程と法 フィリピン・タイ・インドネシアの比較』	作本直行・今泉慎也編	650
IDE Development Perspective Series (DPS)		
No.2 Whither Free Trade Agreement? : Proliferation, Evaluation and Multilateralization	Jiro Okamoto	700
No.3 Law, Development and Socio-Economic CHanges in Asia	Naoyuki Sakumoto, Masayuki Kobayashi, and Shinya Imaizumi	700
< APEC研究センター >		
IDE Asian Law Series		
No. 21 “Dispute Resolution Process in Indonesia”	Hikmahanto Juwana	300
No. 22 “Labour Disputes Settlement System in China: Past and Perspective”	Wang Zhenqi, Wang Changshuo, and Zheng Shangyuan	300
No. 23 “Doing Legal Research in Asian Countries China, India, Malaysia, Philippines, Thailand, Vietnam”		300
No. 24 “Development of Constitutional Law and Human Rights in Taiwan Facing the New Century”	Jau-Yuan Hwang, Fort Fu- Te Liao, and Wen-Chen Chang	300
Working Paper Series		
“International Migration in APEC Member Economies: Its Relations with Trade, Investment and Economic Development”	Yasuko Hayase	300
(6) 流動研究		
アジ研トピックレポート		
No. 48 「中国新指導部の船出 第十六回党大会の成果と展望」	大西康雄編	1,500
No. 49 「日・ASEANの経済連携と競争力」	山澤逸平・平塚大祐編	1,500
No. 50 「アジアにおける社会的環境管理能力の形成 ヨハネスブルグ・サミット後の日本の環境ODA政策」	松岡俊二・朽木昭文編	1,500

IDE Spot Survey		
No 24 " Social Capacity Development for Environmental Management in Asia : Japan's Environmental Cooperation after Johannesburg Summit 2002 "	Shunji Matsuoka and Akifumi Kuchiki	1,000
No 25 " Beyond Market Socialism : Privatization of State-owned and Collective Enterprises in China "	Kenichi Imai	1,000
No 26 " China's New Leadership "	Yasuo Onishi	1,000
No 27 " Globalization Carried on Human Feet "	Katsumi Hirano and Hiroshi K Sato	1,000

2 . 国際研究交流事業

(1) 国際研究交流促進		
Visiting Research Fellow Monograph Series (VRF Series)		
No 367 " Japanese Companies in Thailand's IT-related Industry "	Chanin Mephokee	140
No 368 " Elasticities of Substitution, Technical Efficiency and Technical Change in the Major Manufacturing Industries of Bangladesh "	Quazi Abdus Samad	140
No 369 " Myanmar's Perspective on Increasing Cotton Production in Light of Global Production Changes "	Pye Tin	140
No 370 「中国と東アジアの地域主義」	鐘 乃儀	140
No 371 " A Comparative Study on the Expenditure of Public Secondary Schools in Thailand and Japan "	Saksit Khattiyasuwan	140
No 372 「日本における地方行政改革と中国への示唆 三重県のケースを中心に」	臧 志軍	140
No 373 " The Immigration of Latin American Workers to Japan : Contributing to Communications and Small and Medium Sized Companies ? "	Salgado-Mendoza Glo	140
No 374 " Developing Food Processing Industry in Indonesia : Learning from Japanese Experience "	Andi Novianto	140
No 375 " Growth and Productivity in Selected Manufacturing Industries in India : A regional Perspective "	Pushpa Trivedi	140
No 376 " Women's Employment in the Japanese Economy "	Uma Rani	140
No 377 " Technology Transfer and Legal Protection for R&D Outputs "	Pisawat Sukonthapan	140
No 378 「日本の企業と電子商取引」	倪 月菊	140
No 379 " Mechanisms for the Development of the National System of Innovation in Japan-Some financial and technological aspects : Lessons for Latin America "	Ricardo Chica	140
(2) 在外職員派遣事業		
Joint Studies on Economic Development Policies in ASEAN Neighboring Countries (ASED Series)		
No 65 " Regional Autonomy and Socio-Economic Development in Indonesia-A Multidimensional Analysis "	T. A. Legowo and Muneo Takahashi	200
No 66 " Human Resource Development Toward a Knowledge-based Economy : the Case of Thailand "	Minoru Makishima and Somchai Suksiriserekul	200
No 67 " Agro-based Industry in Myanmar : Prospects and Challenges "	U Tin Htut Oo and Toshihiro Kudo	200
Latin America Studies Series (L.A.S. Series)		
No 2 " Economic Liberalization and Evolution of Rural Agricultural Sector in Peru "	Carolina Trivelli, Tatsuya Shimizu, and Manuel Glave	150

No 3 " El Desplazamiento y la Inerración de la Economía Ruralal Mmercado : Los Casos de Ayacucho, Perú "	Tatsuya Shimizu, Alfredo Valencia, and Jefrey Gamarra	150
No 4 " A Study on the Impact of Economic Liberalization in Brazil : 1995 - 2002 "	Nobuaki Hamaguchi, Joao Carlos Ferraz, and Carlos Frederico Leao Rocha	150
Africa Research Series No 8 " Inventaire de l'enseignement supérieur en Côte d'Ivoire "	Sato Akira, Manso Lasm, and Adiko Aimée	150
No 9 " Emergent Actors in African Political Economy "	Katsuya Mochizuki	300

3 . 研究基盤整備事業

(1) 統計作成事業 < 単行書 > 統計資料シリーズ (IDE Statistical Data Series : SDS) No 87 『 貿易指数の作成と応用 東アジア諸国・地域を中心として 』	野田容助編	1,000
(2) 図書館運営事業 『 発展途上地域日本語文献目録 2001 』 「 アジア・中東諸語図書受入目録2002年版 コリア語・タイ語・トルコ語・アラビア語 」	アジア経済研究所図書館 アジア経済研究所図書館	700 500

4 . 成果普及事業

< 定期刊行物 > 和文機関誌 『 アジア経済 』 (月刊 B 5 判) 第43巻第4号～第12号, 第44巻第1号～第3号 総合分析情報誌 『 アジ研ワールド・トレンド 』 (月刊 A 4 変型判) 第79号 (2002年4月号) ～ 第90号 (2003年3月号) 英文機関誌 <i>The Developing Economies</i> (季刊 B 5 変型判) Vol 40, No 2～No 4, Vol 41, No 1		各1,200 各3,200 各1,200
< 単行書 > アジアを見る眼シリーズ No .103 『 中国の石油と天然ガス 』	神原 達著	650

5 . 経済開発研修事業

(1) 研修事業 フォローアップ研修報告書 " Industrial Restructuring and Enhancement of International Competitiveness ? in Asian Countries "	Institute of Developing Economies Advanced School	100
(2) 開発経済共同研究推進事業 1 報告書 「 アジアの自動車・部品, 金型, 工作機械産業 産業連関と国際競争力 」	水野順子編著	300
2 海外委託調査 「 アジアの工作機械・金型産業の海外委託調査結果 」 " The Die and Mould Industry in Asia "	水野順子・佐々木啓輔編 Junko Mizuno and Keisuke Sasaki	300 300

6 経済開発分析事業（経済産業省受託）

(1) アジア経済産業開発分析事業			
「アジア経済産業開発分析事業報告書	総論」		120
「アジア経済産業開発分析事業報告書	マレーシア」		120
「アジア経済産業開発分析事業報告書	中国」		120
「アジア経済産業開発分析事業報告書	インドネシア」		120
“ The Study on Analysis of Economic and Industrial Development in Asia : ASEAN and China ”			60
“ The Study on Analysis of Economic and Industrial Development in Asia : Malaysia ”			60
“ The Study on Analysis of Economic and Industrial Development in Asia : China ”			60
“ The Study on Analysis of Economic and Industrial Development in Asia : Indonesia ”			60
(2) 経済協力評価事業			
「経済協力評価事業報告書」			100
7 . その他の受託事業			
(1) 「日中国交正常化30周年の回顧と展望」報告書（外務省受託）		アジア経済研究所	50
(2) 「東アジア経済交流推進機構・基本構想の方向性（中間報告）（東アジア都市会議実行委員会受託）		山下彰一・朽木昭文編著	100

2 . 講演会・セミナー等の活動

研究成果の普及を目的として、都内および幕張で各種講座、プレスリリース、夏期公開講座を開催するとともに国内各地においても講演活動を展開した。また海外においても講演会を開催し、研究成果の普及および事業活動の紹介に努めた。

(1) 専門講座（有料）

研究会や研究プロジェクト成果の発表、途上国をめぐる緊急的なテーマの解説、分析・展望の提供を目的に次のとおり専門講座を3回開講した。

日・場所	テーマ	講師	聴講者数
2002 .12 .13（金） 中央大学市ヶ谷 キャンパス	2003年東アジアの経済見通し	樋田 満（開発研究部長）	66
2003 .1 .24（金） 中央大学市ヶ谷 キャンパス	アメリカのイラク攻撃をめぐる状況と周辺国の対応 「イラクに対するアメリカの攻撃をめぐる状況」	酒井啓子（地域研究第2部 主任研究員）	93

	サウジアラビアと湾岸協力会議（GCC）諸国の動向」 「周辺国の対応 アフガニスタンとイラン」	福田安志（地域研究第2部長） 鈴木 均（地域研究第2部副主任研究員）	93
2003 3 25（火） 中央大学市ヶ谷キャンパス	中国新指導部の船出 中国共産党と中国の未来 「胡錦濤体制と江沢民の影響力」 「中国型市場経済の行方」 「ポスト江沢民時代の対外政策」	佐々木智弘（地域研究第1部） 大西康雄（地域研究第1部主任研究員） 中居良文（地域研究第1部主任研究員）	60

(2) 都心・幕張講演会

日・場所	テーマ	講師	聴講者数
2002 5 30（木） アジア経済研究所C21会議室	アジア研フォーラム 「経済発展戦略の成否を握るベトナム農業・農村問題 新たな状況と直面する課題」	出井富美（地域研究第1部研究主幹）	36
2002 6 20（木） 幕張メッセ国際会議場中会議室	幕張新都心公開セミナー 「韓国企業の構造調整と事業再編」（千葉県企業庁共催）	安倍 誠（経済協力研究部）	83
2002 9 19（木） アジア経済研究所C21会議室	アジア研フォーラム 「途上国の金融・為替レート政策運営」	梅崎 創（経済開発分析プロジェクト・チーム）	39
2002 .10 24（木） 幕張メッセ国際会議場中会議室	幕張新都心公開セミナー 「インドにおける経済改革と投資ブーム」（千葉県企業庁共催）	内川秀二（地域研究第1部）	57
2002 .11 8（金） アジア経済研究所C21会議室	特別講演会 「IMF融資の長期化 フィリピン及びパキスタンの事例を中心として」	David Goldsbrough（IMF独立評価オフィス次長）	33
2002 .11 .14（木） アジア経済研究所C21会議室	アジア研フォーラム 「タイにおける産業発展の課題」	糸賀 滋（経済開発分析プロジェクト・チーム研究主幹）	46
2003 .1 22（水） 幕張メッセ国際会議場中会議室	幕張新都心公開セミナー 「貿易自由化とベトナム産業の変化」（千葉県企業庁共催）	石田暁恵（研究コーディネーター）	73
2003 3 .13（木） （財）海外職業訓練協会（OVTA）講堂	幕張新都心公開セミナー 「中国の石油・天然ガス産業の現状と将来」（千葉県企業庁共催）	神原 達（石油問題コンサルタント）	88

(3) 海外講演会

日・場所	テーマ	講師	聴講者数
2002.11.20(水) 北京 長富宮飯店	最近における中国物流事情 WTO加盟で再編加速へ	大西康雄(地域研究第1部 主任研究員)	38

(4) プレスリリース

日・場所	テーマ	発表者
2002.12.11(水) 貿易記者会	2003年東アジアの経済見通し	樋田 満(開発研究部長)

(5) 夏期公開講座(有料)

日・場所	テーマ	講師	聴講者数
2002.7.2(火) 中央大学市ヶ谷 キャンパス国際 会議場 (以下同じ)	コース1 東アジアの金型産業の現状と 展望 韓国,台湾の金型産業 中国の金型産業 ユーザーの変化と 地場メーカーの対応 - 日本の金型産業の現状と展望	水野順子(開発研修室主任 研究員) 大原盛樹(地域研究第1 部) 八幡成美(日本労働研究機 構統括研究員)	36
2002.7.4(木)	コース2 グローバル化の進展と途上国 貿易:グローバル化と経済成長・貧困 削減 金融:国際金融取引の増大と途上国の 通貨危機 IT:情報技術の進歩と途上国の対応	山形辰史(開発研究部) 国宗浩三(開発研究部) 植木 靖(開発研究部)	52
2002.7.5(金)	コース3 アジアの環境問題:フォーマ ル・インフォーマルセクター インフォーマルセクターからの公害問 題:鉛リサイクルを中心に 中国:工業排水規制の実施過程 中国:石炭流通と環境問題	小島道一(開発研究部) 大塚健司(開発研究部) 堀井伸浩(経済協力研究 部)	25
2002.7.10(水)	コース4 アルゼンチン危機とラテンア メリカ経済 アルゼンチン:経済危機の背景と今後 の行方 チリ:アルゼンチン危機の影響と新た な課題 メキシコ:アルゼンチン経済危機にみ るNAFTA効果	宇佐見耕一(地域研究第2部 主任研究員) 北野浩一(地域研究第2 部) 星野妙子(地域研究第2部 主任研究員)	42

<p>2002.7.12(金)</p>	<p>コース5 アフリカ再生のいとぐちを探る ルワンダの紛争と国民和解</p> <p>経済のグローバル化とアフリカ農村 アフリカにおける貿易・投資・援助</p>	<p>武内進一(地域研究第2部 副主任研究員) 高根 務(地域研究第2部) 平野克己(地域研究第2部 主任研究員)</p>	<p>45</p>
<p>2002.7.16(火)</p>	<p>コース6 グローバリゼーションとアジア1 アジア域内経済関係の新たな模索 インドネシア：対外経済関係の新たな展開 マレーシア：中国は脅威かチャンスか 中国：進む日中企業の提携と中国側の事情</p>	<p>松井和久(地域研究第1部) 熊谷 聡(地域研究第1部) 渡邊真理子(経済開発分析プロジェクト・チーム)</p>	<p>63</p>
<p>2002.7.17(水)</p>	<p>コース7 グローバリゼーションとアジア(2) 企業再編のダイナミクス 韓国：「財閥」の構造調整と新たな成長戦略 タイ：企業グループの事業再構築と産業再編 中国：成長と変革の危ういバランス</p>	<p>安倍 誠(経済協力研究部) 東 茂樹(地域研究第1部) 今井健一(地域研究第1部)</p>	<p>49</p>
<p>2002.7.19(金)</p>	<p>コース8 グローバリゼーションとアジア(3) グローバリゼーションとアジアの政治・社会 アジアの中間層とその特質：普遍的な「中間層」は存在するか 社会的亀裂の下での政治運動：マレーシアの事例 政治、宗教、グローバリゼーション：インドの「ヒンドゥー主義」</p>	<p>船津鶴代(地域研究第1部) 中村正志(地域研究第1部) 近藤則夫(地域研究第1部 副主任研究員)</p>	<p>34</p>
<p>2002.7.23(火)</p>	<p>コース9 混迷極める中東：アフガニスタン、湾岸情勢とアラブ・イスラエル紛争 “テロとの戦い”がはらむ矛盾：アラブ・イスラエル紛争をめぐって イランからみたアフガニスタン情勢：史的展開と9.11テロ以降 緊張続くイラク・米国関係：制裁の行方は</p>	<p>青山弘之(地域研究第2部) 鈴木 均(地域研究第2部 副主任研究員) 酒井啓子(地域研究第2部 主任研究員)</p>	<p>42</p>
<p>2002.7.24(水)</p>	<p>コース10 経済開発とガバナンス 腐敗の構造 レント追求と産業政策 インドネシアの汚職、レント追求、ガバナンス</p>	<p>大内 穂(秀明大学国際協力学部教授) 加藤 学(地域研究第1部) 黒岩郁雄(経済協力研究部 主任研究員)</p>	<p>42</p>

(6) 地方講演会

研究所の研究活動の成果を広く国内に普及する目的で、次のとおり都内・幕張以外の都市において11回開催した。

日	テーマ	講師	共催	都市(会場)	聴講者数
2002.4.17(水)	中国の製造業の現状とビジネスモデル	渡邊真理子(経済開発分析プロジェクト・チーム)	広島商工会議所	広島(広島商工会議所)	119
2002.6.13(木)	台湾企業の対中投資：「上海シフト」の背景	川上桃子(経済協力研究部)	札幌商工会議所, 北海道台湾貿易協会, 札幌貿易協会, (協)トレード札幌	札幌(北海道経済センター)	33
2002.8.20(火)	日本の援助政策と沖縄の国際貢献 世銀の貧困削減政策の視点から	朽木昭文(開発研究部主任研究員)	沖縄県	那覇(沖縄県庁)	105
2002.10.17(木)	台湾の経済動向 対中投資の拡大のインパクト	川上桃子(経済協力研究部)	(財)北陸経済研究所	福井(福井県織協ビル)	37
2002.10.22(火)	中国：産業の地域間格差と西部大開発	岡本信広(開発研究部)	(財)北陸経済研究所	富山(高志会館)	50
2002.10.23(水)	中国：産業の地域間格差と西部大開発	岡本信広(開発研究部)	(財)北陸経済研究所	金沢(メルパルク金沢)	26
2002.10.30(水)	中国：産業の地域間格差と西部大開発	岡本信広(開発研究部)	札幌学院大学	札幌(札幌学院大学)	120
2002.11.29(金)	龍と象が語るアジアの未来 日・中・印の長期展望について 「中国経済の50年 毛沢東時代から 小平時代へ」 「インドの工業化と東アジア・モデル」	佐々木信彰(大阪市立大学大学院教授) 内川秀二(地域研究第1部)	大阪市立大学	大阪(大阪市立大学文化交流センター)	100
2003.1.28(火)	国際化セミナー 2003年新春講演会 「2003年アジア経済の行方」 「中国市場に売る！ 世界が注目する巨大マーケットへの販路開拓」	樋田 満(開発研究部長) 多氣史隆(中小企業総合事業団国際化支援アドバイザー)	中小企業総合事業団, 高知県, 高知貿易情報センター, 高知県貿易協会	高知(高知共済会館)	59

2003 3 .10(月)	日本企業の中国展開の現状と課題 グローバル化・空洞化時代における地域産業の発展にむけて	大西康雄(地域研究1部主任研究員)	四国経済連合会	リーガホテル ゼスト高松	51
2003 3 .14(金)	中国・アセアンの競争力と日本の課題	平塚大祐(研究企画部研究事業開発課長)	(財九州経済調査協会)	(財九州経済調査協会)	23

(7) 地域社会への貢献

千葉県教育庁等の依頼により、県内の中学・高校の社会学習へ協力し、地域社会への貢献に努めた。

日・場所	テーマ	講師	実施先
2002 6 6(木)	総合的な学習の時間 「外国人と自分 発展途上国に住む人々」	山形辰史(開発研究部)	千葉県立船橋二和高校
2002 .10 29(火)	産業教育の充実事業 「エネルギーから見える中国の発展と矛盾」	堀井伸浩(経済協力研究部)	千葉県立千葉商業高校
2002 .10 29(火) ~31(木)	産業先端技術教育の充実事業 「貿易統計の基礎」	玉村千治(経済開発分析プロジェクト・チーム部長)	千葉県立千葉商業高校
2002 .11 5(火), 7(木)	産業先端技術教育の充実事業 「人口統計の基礎」	佐藤克彦(経済開発分析プロジェクト・チーム研究主幹)	千葉県立千葉商業高校
2002 .11 7(木)	産業先端技術教育の充実事業 「外国人研修生との交流」	開発研修室外国人研修生3名	千葉県立千葉商業高校
2003 .1 31(金)	幕張新都心体験学習 職場見学およびインタビュー	小田尚也(地域研究第1部), 久保田聡(図書館資料企画課長代理), 宇佐美健(研究支援部成果普及課長代理)	千葉市立磯辺中学校
2003 2 4(火)	千葉県庁主催「アジア総合学科」 「アジア各国の社会問題,生活や文化について」	開発研修室外国人研修生4名	習志野市立習志野高校
2003 2 4(火)	千葉県庁主催「アジア総合学科」 「アジア各国の社会問題,生活や文化について」	開発研修室外国人研修生4名	渋谷教育学園幕張高校
2003 2 .12(水)	千葉県庁主催「アジア総合学科」 「アジア各国の社会問題,生活や文化について」	開発研修室外国人研修生6名	千葉県立千葉高校

(8) 各種イベントへの参加

研究所の活動について理解を促進するため、次の催し物に参加した。

開催日	催し物	開催場所(主催)	内容
2002.4.18(木) ~21(日)	東京国際ブックフェア 2002	東京ビッグサイト	研究所出版物の展示・販売

3. 優秀図書・論文の表彰(発展途上国研究奨励賞)

当研究所は、わが国の開発途上国研究の水準向上と研究奨励に資することを目的に、開発途上国・地域の経済等諸問題に関する優秀図書、論文を表彰している。平成14年度は、各界の学識経験者から推薦された59点の図書、論文のなかから審査委員会での審議を経て、下記の著作を選定、7月3日に表彰式を行なった。

平成14年度受賞作

栗田禎子著

『近代スーダンにおける体制変動と民族形成』 (大月書店)
(くりた・よしこ/千葉大学文学部助教授)

なお、受賞作のほか、最終審査対象となったのは次の5点の作品。

王 保林著「中国における市場分断」 (日本経済評論社)

苑 志佳著『中国に生きる日米生産システム 半導体生産システムの
国際移転の比較分析』 (東京大学出版会)

宮本謙介著『開発と労働 スハルト体制期のインドネシア』 (日本評論社)

大原盛樹著『中国オートバイ産業のサプライヤー・システム
リスク管理と能力向上促進メカニズムから見た日中
比較』 (アジア経済研究所)

岡本次郎編『APEC早期自由化協議の政治過程 共有されなかった
コンセンサス』 (アジア経済研究所)

発展途上国研究奨励賞審査委員会

委員長：川野重任 (東京大学名誉教授)

委員：大和 修 (朝日新聞社論説委員)

高阪 章 (大阪大学大学院国際公共政策研究科教授)

寺西重郎（一橋大学経済研究所教授）
中兼和津次（東京大学大学院経済学研究科・経済学部教授）
原 洋之介（東京大学大学院情報学環・東洋文化研究所教授）

4．賛助会制度

賛助会制度とは、当研究所の事業目的に賛同した会員より、賛助会費等の資金的援助を通じて、当研究所の活動成果を広く普及する目的のために設けられた制度である。賛助会員は、賛助会費の拠出額により正会員、準会員に分かれる。幅広く一般に成果を普及するため、準会員の一部として当研究所を利用している個人を対象に個人利用会員制度を設けている。

なお、賛助会員には、出版物の配付、公開講座・ゼミナール・講演会等の案内、講師派遣、図書資料の閲覧およびレファレンス・サービス、各種料金の割引を行なっている。

（付録「賛助会員名簿」参照）

5．アジア経済研究所ホームページ

対外情報発信強化の一環として、ホームページを開設している。主な内容は研究所の調査研究活動報告、研究所発行の出版物の紹介、各種講演会の案内、APEC研究センターや開発研修室の活動の紹介、図書館による資料情報提供等。有料出版物の購入申込や講演会参加の申込はネット上からもできる。平成14年度のホームページへのアクセス件数は月平均145万件であった。